

令和6年度 恵那市交通安全推進協議会 合同点検箇所対策実施状況(旧市内)

番号	校区	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策
1	中野方小	県道 68号恵那白川線	恵那白川線の中野方町554-6から 中野方町2367-5あたりの区間	恵那白川線は中野方町では交通量の多い主要道となっている。勾配があり通行車両の速度が出やすいだけでなく、カーブもあり見通しの悪い箇所も多い。児童の家は、恵那白川線を挟むように道の左右にあるので、学校に通学するために恵那白川線を横断しなければならない児童も多くいるが、恵那白川線の中野方町554-6から中野方町2367-5あたりの1.5km区間に1つも横断歩道がない。そのため、歩道と反対側の細い道路沿いを歩いて登校するか、細心の注意で歩道側に渡るしかなく、大変危険である。	押しボタン式横断歩道 信号と横断歩道の設置 等、安全に道路を横断 できるための対策	市役所建設課 恵那警察署 恵那土木事務所	【継続】 安全な待ち場を確保する必要があるため、設置場所について関係機関と協議の必要あり
2	恵那北小	県道 68号恵那白川線	恵那市笠置町 上加須里バス停付近通学路	1年生児童が歩道のない道(車道)を200メートルほど歩いている。現在、歩道拡張工事を実施していただいているが、車道は非常に交通量が多く、スピードも出ている。ハンドル操作を誤った車が突っ込んでくる心配がある。バス停の表示が片側にしなく、バスを待つ際のスペースもないため、非常に危険である。	バスを待つスペースの 設置 歩道と車道を分ける縁 石やガードレールの設 置	恵那警察署	【継続】 歩道拡張工事終了後の運用状況の確認
3	恵那北小	県道 394号大湫恵那線線	恵那市長島町 九枝バス停付近	九枝のバス停で降車後、道路を横断しなければならない。道路には信号も横断歩道もなく、下り坂で、カーブであるため、車のスピードも速く危険である。	九枝バス停付近に横断 歩道設置または注意喚 起看板設置	恵那警察署 恵那土木事務所	【完了】 対策工事を発注済。R7.4月以降 工事を実施。
4	恵那西中	国道19号・東海自然歩 道	国道19号武並方面からまきがね交 差点手前、西中学校へ入る道路(東 海自然歩道)	路側帯が狭く、武並方面から自転車登校する生徒が右折する際、左折して19号へ 出る車と接触する危険がある。	自動車のショートカット や自転車の膨らみ防止 にため、グリーンベルト の設置を要望する	多治見国道事務所	【完了】 令和6年度に白線引き直しの対 策完了
5	恵那西中	東海自然歩道	東海自然歩道馥郁農園付近	19号方面から向かう際、上りになっているため先の見通しが悪く、自転車登校時に 道路を横断する生徒と接触する危険がある。	途中での斜め横断禁止 や停止して安全確認を 相手横断することを指 導し、定期的に見届け を行うミラーの設置等、 通行の確認ができる対 策があれば要望する	市役所建設課	【継続】 道路改良時に規格値内で交 差点の整備実施。幅員が広 がり視野が広がるが、上り下 りで頂点の向う側が見づら くなっているため、現在も通学 路を示す看板を設置してい る。必要な場合には速度抑制 を促す等の看板を設置を行 う。
6	恵那西中	市道278号線	恵那西中校門より協和段ボールま での市道	まきがね西体育館横道路(駐輪所横)の通学路の側溝にブロック蓋をする。 登下校時に自転車が落ち、歩行者が落ちる可能性あり 自動車が過去に2回脱輪 あり	側溝に蓋を設置	市役所建設課	【完了】 令和6年度に側溝覆蓋化工 事を実施済み。
7	大井小	県道 恵那蛭川東白川線	あいケアグループホーム付近恵那 苑 大井町2714-549付近	グリーンベルトはあるが狭い。良平堂の建設が予定されており、交通量が増えて大 変危険である。	横断歩道の設置	恵那警察署	【完了】 横断歩道の設置
8	大井小	市道 羽根平舟山1号線	大井小西門の横断歩道 大井町御所の前二 762	西門から下りてすぐの横断歩道が車から死角にな っていて危険。 狭い道であるが、車のスピードもあり、危険。	「学童横断あり」の看板 など、注意喚起になる 物の設置	恵那警察署	【継続】 横断歩道標識への注意喚起 看板の設置は可能。市と協議 中。
9	大井第二小	県道 恵那峡公園線	千草保育園方面から、恵那峡線 桜街道に交わるT字路	下り坂を右折する車が、横断歩道の信号が青にも関わらず、右折をして止まらずに 勢いよく通っていくことを何度も見かける。いつ接触事故が起きてもおかしくない。	交通取締りの強化 児童への指導	恵那警察署	【完了】 取り締まり手配済み。
10	大井第二小	市道 大井町 雀子ヶ根	加藤クリニック前の道	朝の通勤時間と重なるため、通過車両のスピードも速く、横断歩道のない所を児童 だけで渡ろうとしても車が止まらないため、危険である。	横断歩道設置またはそ れが分かるような看板 などの対策	恵那警察署	【継続】 現在構想中である恵那峡SA SICの計画と併せて設置の検 討を実施。
11	大井第二小	市道 大井町 南関戸	大井町2042-3付近の歩道(どん ぐり学童前)	側溝のコンクリートの蓋のすき間があったり、欠けている蓋がデコボコしていたりし て、通学中に転倒する児童がいる。冬は凍って滑るので大変危険である。	グリーンベルト 通学路を示す 側溝の蓋の交換など	子育て支援課	【完了】 令和6年度に側溝蓋の交換 実施。

12	大井第二小	市道 中田線	元起、太陽板金前 アパートメゾングリーンガーデン前	道幅が狭く、通勤時間と重なり、通行する車のスピードもあり危険である。側道も非常にせまく、ちゃんと舗装されていないため、段差もあり、片方は田んぼに落ちる心配もあって、危険である。また、道路の白線が消えかけている。R5年度に対策していただいたが継続して交通取締等を依頼したい。	塗り直し、 交通取締りの強化	市役所建設課 恵那警察署	【完了】 令和6年度にグリーンベルト の設置。
13	東野小	県道 阿木大井線	民宿「にしお」の看板前・柿の木近くの横断歩道	横断歩道はあるが信号機はない。カーブが近く、車・歩行者双方から非常に見えにくい。また白線が薄れて見えにくくなっている。現在、毎日大人が付き添って渡している状態である。特に低学年の児童にとって非常に危険である。	横断歩道の移設又は 白線の引き直し	恵那土木事務所	【完了】 対策工事を発注済。R7.4月以降 工事を実施。

令和6年度 恵那市交通安全推進協議会 合同点検箇所対策実施状況(恵那南地区)

番号	校区	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	今年度対策実施状況
1	岩邑小	市道 若宮蕨平線 (91053)	石畑地区 警察署横の市道	警察署横の地下道を通るために、片側一車線(二車線)道路を横断して登下校しなくてはならない。片側一車線道路は、カーブが続き見通しが悪く、下りになっているためスピードが出やすい。横断歩道はなく、保護者が付き添っていても横断するときはいへん危険。石畑の児童が歩いて来る側には歩道もない。	横断歩道の設置。通学路がわかるグリーンベルトを敷く。ガードレールの設置。	教育委員会 恵那警察署 市役所建設課	【継続】 カーブのため、要望場所での設置は困難。設置要望場所が変更した際は、再度検討。児童への注意喚起を継続的に実施。
2	岩邑小	国道363号 (2か所の横断歩道)	特別支援学校から下りてきて、国道363号線を渡る横断歩道	交通量が多く、車のスピードが出やすい国道を渡るため、横断歩道はあるが、たいへん危険。ここを渡る児童は多い。	横断歩道があることがわかるように道路にカラーを敷く。のぼりを立てる。	恵那土木事務所 恵那警察署 市役所建設課	【完了】 令和7年度に交差点市道側の区画線を引き直しと自動車はみだし防止の棒を設置の予定。
3	明智小中	県道33号から明智セラミックスにつながる市道	明智町1640番地付近の交差点	児童の登校時は、明智セラミックスに向かう車両が多く、トラックも通行する。横断歩道のない交差点を児童は横断している。	「通学路 減速」「学童注意」などの看板の設置	教育委員会 危機管理課	【継続】管理が難しいため、独立型の看板設置の対応できない。児童への注意喚起を継続的に実施。
4	明智小中	国道363号	明智町野志	明智から山岡に向かう時、追い越し禁止車線が終わった先に横断歩道がある。追い越し禁止が終わった後スピードを上げて前の車両を追い抜く車両があり、横断歩道が近くて危険である。横断歩道の表示や「学童横断注意」の看板はあるがあまり目立たない。横断用の旗は設置してある。	横断歩道前に赤の塗装 「通学路 減速」などの看板の設置	教育委員会 危機管理課	【完了】管理が難しいため、独立型の看板設置の対応できない。横断旗を新調し、児童への注意喚起を継続的に実施。
5	串原小中	市道91073号 大平川ヶ渡線	峯・上峯・松林・松林住宅入口バス停留所 * 朝、バスを待つとき	山側には歩道が整備されているが、反対の谷側は歩道の白線があるだけで、バスを待つスペースがない。また、ガードレールで子どもが見えにくい。さらに、下り坂でカーブが多いが、道路が二車線で広いため、車はスピードを出して通行している。朝は谷側でバスを待ち、乗車している。道路へはみ出さず、通行車両に気をつけてバスを待つように指導しており、地域でも気をつけていただいている。中学校統合後は中学校スクールバスの乗降場所にもなるため、整備をお願いしたい。	停留所周辺の谷側の路肩を広げ、待避スペースとバスの停車スペースを作る。	教育委員会	【継続】児童への注意喚起を継続的に実施。
6	串原小中	市道91072号線 大平川ヶ渡線	木根地区 民宿「えがお」前の道路	ゆるい坂道とカーブがあるため、特に子どもの目線だと車が見えにくく、木根しだれも園方面からえがお前の歩道に横断する時にとても危険である。学校職員が、定期的に安全管理のため同行して登下校指導している。	横断歩道の設置を要望していましたが、地形と道路の形状から、横断歩道の設置はできない判定を受けています。 代案1: 坂のカーブの両サイドに、減速を促すカラー舗装 代案2: 「児童横断あり」等の注意喚起の看板設置	市役所建設課	【完了】令和6年度に横断者注意標識の設置完了
7	上矢作小	国道418号	本郷地区内	国道418号の上矢作病院入口より東側に横断歩道がある。この横断歩道はカーブにあるため、見通しが悪い。歩行者からも運転者からも気づきにくいこともあり、交通事故に巻き込まれる危険がある。	横断歩道の位置を見通しのよい東側(小学校側)へ付け替える。あるいは、カーブミラーを設置する。	恵那警察署	【継続】塗り直し申請中。
8	上矢作中	国道257号 市道	上矢作町 「前ぶん2」前あたり	横断歩道が、国道の長い坂の終わり(＝始まり)に位置しており、下り車両はかなりスピードが出ている。また、上り車両も加速気味に走る場所にあたる。一時停止することなく通過する車両が非常に多く、横断するのみ危険である。		恵那警察署	【継続】警察での手配の実施
9	上矢作中	国道418号から入った市道	上矢作町本郷	街灯がなく、民家がない(空家のみ)ため登下校する際、特に冬季に不安感が強い。実際、昨年度(R5)には、登校の際に不審者に遭遇したということで警察にも協力いただいている。この道を避けて登下校する道路があるが、道幅が狭く歩道もないため、交通事故に巻き込まれる危険がある。		恵那警察署	【継続】警察での手配の実施